

各位

会社名 株式会社日本エスコン
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 貴 俊
 (東証プライム市場・コード 8892)
 問合せ先 取締役 管理本部長 藤田 賢 司
 電 話 03-6230-9308

経営理念体系の改訂に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、これまでの当社グループの経営理念体系を見直し改訂することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景

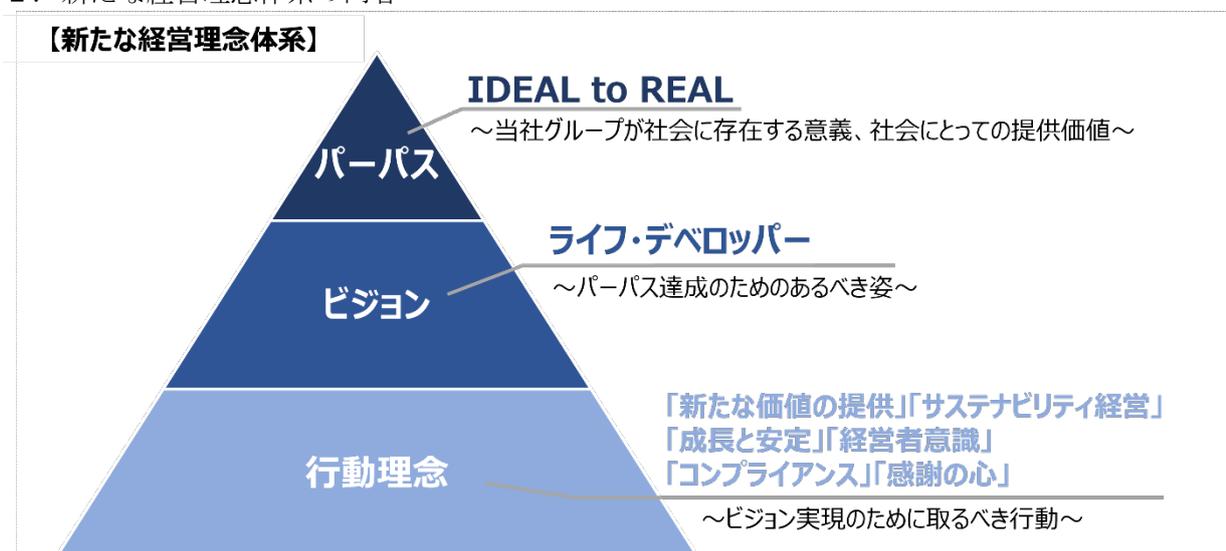
当社グループは、2015年2月より「**IDEAL to REAL ~理想を具現化し、新しい未来を創造する~**」をコーポレートメッセージとして経営の方針に掲げ、経営理念、経営方針、ビジョン、ミッション、コンセプトからなる経営理念体系のもと、積極的に事業を展開し、お客様・社会への真の価値提供を通じて成長を続けることを志向してまいりました。

一方、当社グループを取り巻く環境は、直近では不安定な世界情勢、全世界的なインフレ進行とそれに対する金融引き締めなど先行き不透明感がぬぐえず、また長期的なトレンドとしてデジタルの急激な進展、環境問題・SDGsの浸透、国内の人口減少などにより、行動様式・生活スタイルが変容し、企業活動の根底に大きな変化が及ぶ転換の時代となっています。

そのような中、いかなる環境下においても持続的・長期的に成長し続けるために、今一度当社グループが社会に存在する意義を見つめ直し、企業活動におけるグループ全役職員の「よりどころ」となる経営理念体系を改訂することとしました。

新たな経営理念体系は、「**パーパス**」「**ビジョン**」「**行動理念**」の3つで構成し、当社グループが社会に存在する意義を示す「パーパス」には、「**IDEAL to REAL**」を継続して掲げます。これまでの経営理念体系の本旨は変えずその精神は継承していきながら、新たな経営理念体系のもとで、全社グループ一丸となって社会への貢献を続け、今後の持続的成長を確たるものへとしてまいります。

2. 新たな経営理念体系の内容



【パーパス】—当社グループが社会に存在する意義、社会にとっての提供価値—

IDEAL to REAL

～理想を具現化し、新しい未来を創造する～

地域社会に根差した価値を創造し、
そこに暮らす人たちが、誇り、愛し、いつくしむ「街」と「住まい」を。

私たちが創造する価値が、社会にとって果実となり、
その結果私たち一人一人が目指す
個性的な『自己実現』を。

理想の未来を想い描き、
あらゆるステークホルダーにとって
唯一無二の存在として
「新しい未来」を創造していきます。

【ビジョン】—パーパス達成のためのあるべき姿—

ライフ・デベロッパー

ハードの開発だけではなく、
そこで暮らす人たちの幸せを想い描き、
暮らしそのものを開発すること。
それこそが、私たちが目指すべきライフ・デベロッパー。

部門の垣根を越えたチームにより、
「常識」の先にある、まだ見ぬソリューションを提供することで、
「新しい理想の豊かさ」を創造し、
人と人、社会と未来をつなぎます。

【行動理念】—ビジョン実現のために取るべき行動—

1. 新たな価値の提供：

情報力、企画力、商品開発力により、不動産が持つ無限の可能性を引き出し、あらゆるお客様に心から満足いただける新たな価値を提供する。

2. サステナビリティ経営：

多様な社会課題に的確に対応し、自社と社会がともに持続的に成長していくことを追求する。

3. 成長と安定：

単に量や規模を追わず、資本とキャッシュの効率を意識した質の高い成長を志向するとともに、あらゆる事業リスクに対応できる強固な財務基盤・事業基盤を構築する。

4. 経営者意識：

グループ全社員が経営者意識を持ち、意思決定の速い会社であり続けることで、常に先手を取った攻めのできる経営を目指す。

5. コンプライアンス：

国内外の法令や社会規範に従い、高いコンプライアンス及びガバナンス意識を持ち、人として正しい行動を取り、ボトムアップの風通しの良い組織形成を行う。

6. 感謝の心：

社内社外を問わず、常に同僚（他社）を敬い、感謝し、優良な協力関係を維持、構築する。

以上